

令和4年度

姫新線利用促進・活性化同盟会総会

と き：令和4年7月6日（水）午後2時30分～

ところ：龍野経済交流センター 会議所ホール

姫新線利用促進・活性化同盟会

## 令和4年度 総会次第

1 開 会

2 出 席 者 紹 介

3 役 員 改 選

4 会 長 挨 拶

5 顧 問 挨 拶

6 来 賓 挨 拶

7 議 事

(1) 議案第1号 令和3年度事業報告について

(2) 議案第2号 令和3年度歳入歳出決算報告について

(3) 議案第3号 令和4年度事業計画(案)について

(4) 議案第4号 令和4年度歳入歳出予算(案)について

8 そ の 他

9 閉 会

姫新線利用促進・活性化同盟会 会員名簿

(令和4年7月1日現在)

役職名	構成団体	職名	氏名
会長	たつの市	市長	山本 実
副会長	姫路市	市長	清元 秀泰
副会長	佐用町	町長	庵 途 典章
理事	たつの市議会	議長	楠 明 廣 (新)
理事	姫路商工会議所	会 頭	齋 木 俊治郎
理事	龍野商工会議所	会 頭	井 上 猛
理事	たつの市商工会	会 長	木 津 眞 人
理事	佐用町商工会	会 長	井 口 覚
監事	姫路市議会	議長	宮 本 吉 秀 (新)
監事	佐用町議会	議長	小 林 裕 和 (新)
顧問	兵庫県中播磨県民センター	センター長	法 田 尚 己 (新)
顧問	兵庫県西播磨県民局	局 長	渡 瀬 康 英

※ 氏名欄の「(新)」は、構成団体の代表の交代による新会員を表します。

## 令和3年度 事業報告について

### 1 要望活動

#### (1) 要望書提出

- (と き) 令和3年8月  
(要 望 先) 西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社  
(要望事項) 姫新線の利便性向上に関する要望

#### (2) 意見交換会

- (と き) 令和3年12月23日(火) 午後3時～  
(と ころ) 西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社

#### (3) 要望書提出

- (と き) 令和4年2月  
(要 望 先) 西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社  
(要望事項) 姫新線のダイヤ改正に関する要望

### 2 会議の開催

#### (1) 総 会

- (と き) 令和3年7月16日(金) 午後2時30分～  
(と ころ) 龍野経済交流センター 会議所ホール  
(議 題) 議案第1号 令和2年度 事業報告について  
議案第2号 令和2年度 歳入歳出決算報告について  
議案第3号 令和3年度 事業計画(案)について  
議案第4号 令和3年度 歳入歳出予算(案)について  
(結 果) 全議案について、原案どおり承認

#### (2) 推進会議

- (開催回数) 9回  
(と ころ) 姫路市役所、たつの市役所、佐用町役場等  
(内 容) 利用促進活動等について協議・調整、姫新線に関する情報共有

### 3 利用促進活動

#### (1) 利用促進PRの実施

##### ア 広域時刻表の発行

(発行部数) 11,000部

(設置場所) 県(県庁・県民局)及び姫新線沿線市町(市役所・町役場、公民館、図書館)、沿線高校、観光案内所、宍粟市役所、ウエスト神姫相生営業所等

##### イ 太市駅前案内マップの作成

- ・太市駅前に看板設置
- ・姫新線利用促進・活性化同盟会ホームページにて公開

##### ウ 同盟会主催イベントの開催

###### <姫新線沿線魅力発見フォトコンテスト>

応募期間：令和3年9月1日(水)～令和3年12月31日(金)

###### <栗ひろい&宿場町散策バスツアー>

開催日：令和3年10月2日(土)

###### <姫新線でGo!わくわく工作体験&金出地ダム探検>

開催日：令和4年1月15日(土)

###### <姫新線に乗って西播磨の山城へGo>

開催日：令和4年3月5日(土)

#### (2) 各駅乗降調査の実施

(実施日) 令和3年11月18日(木)始発～終電

(実施場所) 姫路駅を除く沿線12駅

#### (3) 地域活動への助成

オータムフェスティバルin龍野実行委員会

## 令和3年度 歳入歳出決算報告について

歳入	5,019,941	円
歳出	2,848,854	円
差引	2,171,087	円

## 1 歳入

(単位：円)

事項	予算額	収入済額	過不足額	説明
市町負担金	1,700,000	1,700,000	0	姫路市 663,000 たつの市 648,000 佐用町 389,000
県負担金	1,800,000	1,800,000	0	中播磨県民センター 900,000 西播磨県民局 900,000
前年度繰越金	1,385,033	1,385,033	0	前年度繰越金
諸収入	14,967	134,908	119,941	預金利息 27 栗ひろい&宿場町散策ツアー参加費 26,000 全国鉄道整備促進協議会補助金 108,881
合計	4,900,000	5,019,941	119,941	

## 2 歳出

(単位：円)

事項	予算額	支出済額	不用額	説明
会議費	30,000	28,242	1,758	
会議費	30,000	28,242	1,758	総会会場使用料等
事務費	115,000	68,506	46,494	
需用費	100,000	58,840	41,160	事務用品等
通信運搬費	15,000	9,666	5,334	郵券料等
事業費	4,745,000	2,752,106	1,992,894	
要望活動費	10,000	0	10,000	
利用促進費	4,735,000	2,752,106	1,982,894	各種イベント 乗降調査委託料 等
予備費	10,000	0	10,000	
予備費	10,000	0	10,000	
合計	4,900,000	2,848,854	2,051,146	

## 監 査 報 告 書

令和4年6月1日

姫新線利用促進・活性化同盟会  
会長 たつの市長 山 本 実 様

姫新線利用促進・活性化同盟会

監事 佐用町議会 議長

川 林 祐 和

令和3年度姫新線利用促進・活性化同盟会会計監査について

標記の監査を行ったので、下記のとおり報告します。

### 記

- 1 実施日時  
令和4年6月1日（水）午前10時～
- 2 場所  
たつの市役所
- 3 所見  
令和3年度の出納その他会務の執行について監査したところ、諸帳簿等は適正かつ正確に処理されていることを認めます。

## 監 査 報 告 書

令和4年6月20日

姫新線利用促進・活性化同盟会  
会長 たつの市長 山本 実様

姫新線利用促進・活性化同盟会

監事 姫路市議会 議長 宮本吉秀

令和3年度姫新線利用促進・活性化同盟会会計監査について

標記の監査を行ったので、下記のとおり報告します。

### 記

- 1 実施日時  
令和4年6月20日（月）午前10時～
- 2 場所  
姫路市役所
- 3 所見  
令和3年度の出納その他会務の執行について監査したところ、諸帳簿等は適正かつ正確に処理されていることを認めます。



## 令和4年度 事業計画（案）について

## 1 要望活動

## (1) 要望書提出

- (と き) 令和4年6月21日(火)、30日(木)  
(要望先) 国土交通大臣、国土交通省  
(要望事項) JRローカル線の維持存続及び利便性向上に係る要望

## (2) 要望会開催

- (と き) 令和4年8月下旬(予定)  
(要望先) 西日本旅客鉄道株式会社 神戸支社  
(要望事項) 姫新線の利便性向上に関する要望

## 2 会議の開催

## (1) 総会

- (と き) 令和4年7月6日(水)  
(と ころ) 龍野経済交流センター 会議所ホール  
(議 題) 議案第1号 令和3年度 事業報告について  
議案第2号 令和3年度 歳入歳出決算報告について  
議案第3号 令和4年度 事業計画(案)について  
議案第4号 令和4年度 歳入歳出予算(案)について

## (2) 推進会議

毎月1回、姫路市役所、たつの市役所、佐用町役場等で開催

## 3 利用促進活動

## (1) 利便性向上PRの実施

同盟会ホームページをはじめとした各種広報媒体により、沿線住民や観光客に姫新線の利便性を幅広くPRし、利用促進と姫新線の認知度の向上を図る。

## (2) 同盟会イベントの開催

同盟会が主催となり、姫新線を活用したイベントを企画・実施し、姫新線の魅力を発信する。

## (3) 各種イベント事業への積極的な参加

沿線地域で開催される各種イベントと連携・協力し、姫新線を利用した参加を呼び掛け、利用促進につなげる。

## (4) 各駅乗降調査の実施

今後の利用促進活動に役立てるため、沿線各駅(姫路駅を除く。)で乗降調査を実施する。

参考：構成団体により実施されている事業

- 新たに姫新線で通勤・通学する者に対する駐車場、駐輪場料金の助成
- 団体に姫新線を利用する者に対する切符の支給
- 大学生等に対する通学定期券購入費の助成
- パーク&ライドのための駐車場・駐輪場の整備及び管理
- 駅舎及び駅前広場の整備及び管理
- コミュニティバス、デマンド交通等2次交通の運行

## 令和4年度 歳入歳出予算（案）について

## 1 歳入

(単位：円)

事 項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	説 明
市町負担金	1,600,000	1,700,000	▲ 100,000	姫路市 581,000 たつの市 631,000 佐用町 388,000
県負担金	1,200,000	1,800,000	▲ 600,000	中播磨県民センター 600,000 西播磨県民局 600,000
前年度繰越金	2,171,087	1,385,033	786,054	前年度繰越金
諸収入	8,913	14,967	▲ 6,054	イベント参加料 預金利息
合 計	4,980,000	4,900,000	80,000	

## 2 歳出

(単位：円)

事 項	本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	説 明
会議費	30,000	30,000	0	
会議費	30,000	30,000	0	会場使用料等
事務費	70,000	115,000	▲ 45,000	
需用費	60,000	100,000	▲ 40,000	事務用品等
通信運搬費	10,000	15,000	▲ 5,000	郵券料
事業費	4,870,000	4,745,000	125,000	
要望活動費	110,000	10,000	100,000	J R等への要望活動
利用促進費	4,760,000	4,735,000	25,000	各種利用促進活動
予備費	10,000	10,000	0	
予備費	10,000	10,000	0	
合 計	4,980,000	4,900,000	80,000	

## 市町負担金の内訳

(単位：円)

市町名	本 年 度	前 年 度	増 減 額
姫 路 市	581,000	663,000	▲ 82,000
た つ の 市	631,000	648,000	▲ 17,000
佐 用 町	388,000	389,000	▲ 1,000
合 計	1,600,000	1,700,000	▲ 100,000

## 県負担金の内訳

(単位：円)

市町名	本 年 度	前 年 度	増 減 額
中播磨県民センター	600,000	900,000	▲ 300,000
西播磨県民局	600,000	900,000	▲ 300,000
合 計	1,200,000	1,800,000	▲ 600,000

## 姫新線利用促進・活性化同盟会規約

(目的)

第1条 この会は、姫新線姫路上月駅間における年間300万人乗車を目標とする利用促進活動を展開し、安全・快適で利便性の高い輸送環境の確保と沿線の活性化を目的とする。

(名称)

第2条 この会は、「姫新線利用促進・活性化同盟会」という。

(事業)

第3条 この会は、第1条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 利用促進キャンペーン・イベント等の企画・実施、啓発物資配布等のPR活動及び利用促進活動に取り組む各種団体への助成等、乗車目標を達成するために必要な事業
- (2) より安全で快適な輸送環境（駅舎、軌道及び車両等の施設・設備）を確保するために必要な事業
- (3) より便利で効率的な輸送環境（増便、ダイヤ調整及び車両増結等の運行形態）を確保するために必要な事業
- (4) その他、この会の目的を達成するために必要な事業

(構成)

第4条 この会は、設立目的に賛同する地方公共団体及び関係諸団体をもって構成する。

(役員)

第5条 この会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 若干名

(役員を選任方法及び任期)

第6条 役員は、総会において選出する。

2 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(役員の仕事)

第7条 会長は、この会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときにその職務を代行する。
- 3 理事は、会長及び副会長を補佐する。
- 4 監事は、この会の経理を監査する。

(顧問)

第8条 この会に顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長が委嘱し、会長の諮問に応ずる。

(会議)

第9条 この会の会議は、総会とし、会長が必要に応じて招集する。

2 総会の議長は、会長がこれにあたる。

3 会議の議事は、出席者の過半数をもって決する。可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(庶務)

第10条 この会の庶務は、会長の所在する市・町が担当する。

(経費)

第11条 この会に要する経費は、構成市町並びに県の分担金及びその他の収入をもってあてる。

(会計年度)

第12条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(規約改正)

第13条 この規約の改正は、総会の議決による。

(雑則)

第14条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この規約は、平成2年8月7日から施行する。

附 則

この規約は、平成19年6月8日から施行する。

附 則

この規約は、平成22年7月8日から施行する。

附 則

この規約は、平成27年6月26日から施行する。